

赤のまき屋根 AMIGO!

アミーゴの指定管理者「NPO法人人間市文化創造ネットワーク」がアミーゴの情報をお届けします

金子淳ピアノリサイタル～鍵盤で彩る～

テーマにそったこだわりのプログラム編成と
渾身の演奏でお送りする、ピアノリサイタル。

Program

- ラヴェル/ソナチネ
- リスト/「巡礼の年第3年」より
"エステ荘の噴水" S.163-4
- リスト/スペイン狂詩曲 S.254
- ラフマニノフ(コチシュ編曲)/ヴォカリーズ
- ラフマニノフ/ピアノソナタ第1番 二短調 Op.28



金子 淳

3/24(日) 14:00開演

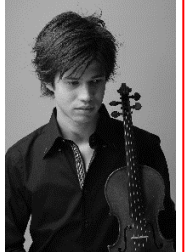
■料金 2,000円(当日2,500円) ■受付 1/5(金)～ ※未就学児入場不可

ビルマン聡平 ~Spring Concert~

ブラームスと映画音楽の世界。午後の
ひとときゆったりとお楽しみください。

Program

- ブラームス/FAE ソナタよりスケルツォ八短調、
ハンガリー舞曲第5番 ト短調
- オペラ座の怪人メドレー、
- ガブリエルのオーボエ、映画音楽メドレー 他



3/23(土) 14:00開演

出演
ビルマン聡平(ヴァイオリン)
中山博之(ピアノ)

■料金 前売 2,000円(当日2,500円)
■受付 1/5(金)～ ※未就学児入場不可

劇団アミーゴ公演第16回公演 ばかいちと塔からきた人々

大正ロマンを打ち砕いた関東
大震災。ばかいちと呼ばれた
少年と謎めいた人々との不思議な交流。劇団アミーゴが描く
少年小説風奇天烈物語。

脚本・演出:原田裕史氏(劇作家)
出演:令和5年度劇団員

原田さんより、今回のみどころ

この地の文化にとって最も画期的だったのは大正十二年黒須に『豊岡演芸倶楽部』という劇場が開館したことだろう。大正文化の流入は少年の目にどう映ったのだろうか？ 今回の劇団アミーゴは史実を基にした大正ロマンです。

3/9(土) 14:00/18:00

■定員 各回 70人

■料金 1,500円

※中学生以上

10(日) 14:00 (2日間3回公演) ■受付 1/5(金)～

アミーゴで迎える おいしい朝コンサートvol.31

一日の始まりに、キラッと光る豊かな時間…
プチモーニングセット付きのコンサート

■Program

グリーク/君を愛す、木下牧子/ほんとにきれい
サティ/あなたが欲しい 他



江藤育美 宮下咲恵

3/27(水) ■出演 江藤育美(ソプラノ)、宮下咲恵(ソプラノ)

■料金 1,500円(プチモーニングセット付)

9:00～10:00 ■定員 35名 ■受付 2/5(月)～

クラフト講座「フェルトおひな様」

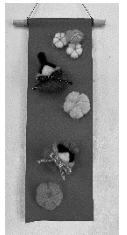
羊毛フェルトで掛け軸風のおひな様を
作ります。

◆サイズ: 赤いフェルト部分 41cm×13cm

2/8(木) 10:00～

■講師 織工房スタッフ

■料金 1,500円 ■先着 20人



第46回アミーゴ楽笑寄席 笑福亭べ瓶



「令和3年度 花形演芸大賞」金賞受賞
上方落語のホープ 笑福亭べ瓶が登場。
どうぞお楽しみに!

演目:錦木検校 他

1/23(火) 14:00開演

■出演 笑福亭べ瓶、三遊亭楽太(前座)

■料金 1,500円 ※未就学児入場不可

EarlySpring Opera Concert vol.3

20世紀に活躍したアメリカの作曲家によるオペラ、
歌曲などのコンサート。

プログラム:メノッティ/オペラ『電話』



1/27(土) 14:00開演

■出演 鍛冶祐子(メソソプラノ)、山崎愛実(ソプラノ)、山口暉輝(ソプラノ)

新美木麻(ソプラノ)、奥野聖太(バリトン)、都築彩音(ピアノ)

■料金 前売 1,500円(当日2,000円)※未就学児入場不可

◆自主事業予定◆ *事業中止や内容変更となる場合もありますのでご了承ください。

4/2(火)	お花見!こどもひろば ゲーム、参加型アート、飲食出店など	10:00-15:00 入場無料	4/24(水)	第47回アミーゴ楽笑寄席 出演:柳家わさび/ 1,500円	14:00 開演 2/5～受付
4/17(水)	おいしい朝コンサート vol. 32 出演:中島香里(ピラフォン) / 1,500円	9:00-10:00 3/5～受付	5/11(土)	シエスタとパリの街角コンサート ヴァイオリンとアコーディオンのデュオ/1,000円	14:00 開演 3/5～受付
4/20(土)	ルミノーズピアノカルテット 出演:ルミノーズ/ 2,000円(前売)	14:00 開演 2/5～受付	5/15(水)	二胡で紡ぐ心の響きIV 出演:戸田沙耶花(二胡)他 /1,000円(前売)	14:00 開演 3/5～受付

◆エントランスアートでは、人間市出身の若手写真家 丸山真海さんの作品を展示。日常風景をモチーフにした独特な世界をお楽しみください。

幸せとは

館長 水村雅啓



私はアミーゴとは、「来館された方が、来た時よりほんの少し幸せ感がアップして帰るところ」と常々話しています。欲を言えば「たくさんの幸せ気分」をもって帰ってほしいのですが、事業はもちろん人も物も(職員、スタッフ、カフェ、建物、公園、駐車場も)すべてが来館された方にそんな幸せ気分を持って帰ってもらえるよう心掛けたい、そんなアミーゴにしたいと考えています。

幸せは、日常的には、楽しいこと嬉しいこと、感動したことなど、人の心が満たされたとき、その気持ちの状態であったり表現したりすることをいうのだと思います。ある幸福度調査では、男女とも「美味しい物を食べているとき」「趣味の時間を楽しむとき」が上位でした。意外に幸せは身近にあり、案外手軽な方法で日々幸せを感じているようです。それらの小さな幸せ感が趣味や友人、家族との時間など、他の幸せへと繋がっていき、幸せ上手な人はどんどん幸福度が増していくのではないかと感じました。美味しいカフェのコーヒー、心に響く演奏そしてトーク、公園の木々…一つひとつに思いを込めて、アミーゴに来館される皆様に小さな幸せの花を咲かせたい！

幸せの連鎖のお手伝いをしたい！

「糸ものがたり」で感じたこと

昨年11月「糸ものがたり~Pass the Baton 受け取りつなぐ地域の記憶~」を開催した。この地域の織物産業の歴史を人物、製品そして平仙レースという会社を通して紹介した。ここに登場する事業家の多くは家業、地域繊維産業の発展はもちろん地域のインフラの整備や地域社会の活動に取り組むなど、積極的にまちづくりに邁進する姿が見て取れた。この開催で印象的だったのは、平仙レースで働いていた女性たちや家族がたくさん来てくれたことだ。もう年齢80を越す方々であったが、展示を見ながら涙して仲間と語っていた。

あの時代に何が起こり、何を思い活動したのだろうか。形ある「物」だけでなく、そこに生きた「人」の気持ちに光を当てることも重要だと感じた。それらを少しでも掘り起こし後世に語り継ぐことはここに住みアミーゴで活動する我々の責務だと思う。記憶は時と共に色あせる。しかし、忘れてはならないこともたくさんあると思う。

研究機関ではないアミーゴでは学術的な研究、展示、発表は難しい。しかし昔の産業や建造物を文化の視点で息吹を吹き込み、今の人の心に甦えさせることはできる。我々のすべきことが大きく見えた事業であった！

糸ものがたり

~Pass the Baton~
受け取りつなぐ地域の記憶

2023年11/8(水)-12(日) 開催

2020年秋から事務所棟車寄せで始めた地域の歴史を紹介する「街かどインフォ」。コロナ禍でアミーゴ事業が通常通り開催できなくなった代わりに、地域の歴史を振り返る思わぬ時間が生まれ始めたささやかな展示事業です。同時に地域に関する資料提供も呼びかけたところ、思いがけず多くの貴重な資料やお話が集まり、そこから受け取った、たくさんの物語を皆さんに知ってもらいたい！そんな思いから企画したのが、今回の展示「糸ものがたり」でした。

アミーゴがあるこの場所が、当時の地域織物の要としてどう存在していたのか。そして日本の二大レース工場のひとつといわれた平仙レースについて、集まった資料をもとに展示しました。また今回、大正末から昭和初期にかけて夏物木綿産地で全国トップクラスに躍り出たというこの地域の織物見本帳も展示。そこに広がるテキスタイルデザインは、100年の時を超えても魅力的で、洗練された個性派ぞろい。先人たちの情熱とその仕事ぶりも受け取ることができました。

期間中は、館長によるギャラリートークや、11月11日(土)には県いきいき埼玉主催のまちづくりフォーラムも開催。またアミーゴカフェ

では平仙社員食堂で提供されていた、うどんやおはぎも再現し販売しました。その他、唐棧双子織の会や、市図書館西武分館とのコラボ展示も行い、5日間の来場者は750人でした。

同窓会気分で見ながらおしゃべりする人、半世紀ぶりの偶然の再会に驚喜喜ぶ人、地域の織物展示に自身の思い出を重ね涙する人、劇団アミーゴ公演『せんの青春』劇中、「平仙社歌」を歌う場面では元社員の方たちも一緒に社歌を口ずさみ会場が一気にひとつになったことなど…いくつもの感動の場面に立ち会うことができました。のこぎり屋根建物を会場として使用しましたが、織物の歴史が刻み込まれたこの場所は、テーマの糸にもつながり、アミーゴならではのかけがえのない展示空間となりました。

今回の展示を通じて、地域の歴史はもちろん、人々の記憶も受け継ぎつないでいくことが、アミーゴにできる大切な使命だとあらためて感じました。たくさんの方のご協力に心から感謝いたします。

事務局 園田美鈴



平仙社員の方が、自分の結婚式に、平仙のレースで作った総レースの打掛

ハッピークリスマス2023開催 12/15(金)~25(月)

クリスマスシーズンは館内のイルミネーションやスタンプラリーでお楽しみいただきました。スタンプラリーはお菓子とスタッフ手作りのビーズオーナメントのプレゼントつき。オーナメントを入れた折り紙のサンタブーツは、市内の特別養護老人ホーム杏樹苑爽風館、特別養護老人ホーム杏樹苑の利用者の方々にもご協力いただきました。16日(土)、17日(日)にはリース・キャンドルグラス・カードなどを作るワークショップを開催。子どもたちは家族みんなでクリスマスを彩る小物作りを楽しんでいました。事務局 夏井早苗



たくさんの飾りを付けてリース作りに夢中！

アミーゴ テラスカフェより



2023年4月にカフェをアミーゴ内にオープンしてから8カ月が経ちました。ゼロからのスタートで、何度も壁にぶつかりながら試行錯誤し今の形にまで成長しました。館庭、施設利用、散歩やサイクリング、カフェ目当てなどさまざまな目的でアミーゴに来られた方々の憩いの場を作れたと思います。これもアミーゴ運営に関わる皆様のサポートがあったからこそ。本当にありがとうございます。

0歳児のアミーゴテラスカフェ、まだまだ成長していきます。成長過程を見に遊びにきてください！

事務局 水村裕輔



今月から販売予定の新作ケーキ



パティオでは、「アミーゴ」もひろげたい。1月は館長&おかめの福笑いや、こま、羽子板などを用意しています。ぜひ遊びに来てください！